

◎拠点校部活動の大会参加に関する確認・とりまとめ事項

1. 中体連主催の各地区予選大会・埼玉県大会への出場に関して

設置年数		規定
1年目	団体戦	拠点校部活動の母体となる学校（以下、拠点校）に在籍する部員については、1年時からすべての大会への出場を認める。拠点校部活動に参加している他の学校に在籍する部員については、出場を認めない。 ただし、在籍校での部活動が廃部となり、2・3年時から拠点校部活動の活動に参加している場合（3年は学総・2年は新人）や、拠点校の部員数が5名に満たない場合などはその限りではない。
	個人戦	拠点校に在籍する生徒は、1年時からすべての大会への出場を認め、優先的に選手登録することとする。他の学校に在籍する部員については、地区予選に出場できる選手の数が拠点校の部員数よりも多い場合は、出場を認める。 ただし、他の学校に在籍する部員については、本人の在籍校から個人として出場することを認める。
2年目	団体戦	拠点校に在籍する部員については、1年時からすべての大会への出場を認める。他の学校に在籍する部員については、当該部員が1年の入学時から拠点校部活動での練習に継続的に参加しており、今後もその状況の継続が見込まれることを条件として、2年時の新人体育大会から出場を認める。 ただし、在籍校での部活動が廃部となり、2・3年時から拠点校部活動の活動に参加している場合（3年は学総・2年は新人）や、拠点校の部員数が5名に満たない場合などはその限りではない。
	個人戦	拠点校に在籍する部員の他に、他の学校に在籍する部員もすべての大会への出場を認める。ただし、他の学校に在籍する部員については、本人の在籍校から個人として出場することも認める。
3年目	団体戦	制限はない。全ての部員の参加を認める。
以降	個人戦	制限はない。全ての部員の参加を認める。ただし、他の学校に在籍する部員が本人の在籍校から個人として出場することは認めない。

※留意事項

設置1年目と2年目に限り、元々拠点校で活動していた選手の出場機会を守る観点から、個人戦において他の学校に在籍する選手が、本人の在籍校から個人として出場することを認める。その際は、拠点校の顧問と在籍校の教員・選手本人・保護者と連絡を取り合い、相談した上で、出場の形態を決定すること。また、1人の選手の所属が、団体戦は「拠点校部活動」、個人戦は「在籍校」といった別の所属で出場することはできない。必ずどちらかを選択して出場をすること。

埼玉県中学校体育大会拠点校部活動参加規程にも記載されている通り、拠点校部活動は「運動部活動に参加したい生徒の救済事業とする活動であり、勝利至上主義のためのものではない」ことを十分考慮した上で、選手選考を行うこと。

出場する際のチーム名は各校の連名を原則とし、先頭に「拠」と明記をする。拠点校部活動として活動が始まった段階で、他の学校に所属する生徒の出場の有無に関わらず「拠」と地区予選から明記し、以下、項目2～5までの内容について実施すること。

2. 大会参加時の服装や竹刀の記名などについて ※地区予選から実施

①道着や袴について

特別な規定はありません。また、全員が同じものを着用する必要はありません。

②垂の名札について

参加する選手の在籍する学校の学校名の表示「〇〇中」を付けてください。個人戦や団体戦に関わらず選手全員がそれぞれ在籍する学校の学校名の表示になるようにしてください。団体戦において名札の学校名が異なる選手がいても構いません。



③竹刀への記名について

柄に記入する学校名も選手が在籍する学校の学校名は「〇〇中学校」としてください。

3. 大会参加に関すること ※地区予選から実施

①引率について

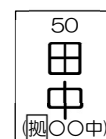
大会への引率は拠点校の校長が認めた者で、基本的には拠点校の顧問・監督です。

②オーダー表について

団体戦の先鋒～大将、補員のオーダー表はこれまでと同様に作成してください。学校表示は「**拠**〇〇中」と表示をします。〇〇中は拠点校となっている学校名です。



個人戦の学校名は「**拠**〇〇中」と記載してください。〇〇中は拠点校となっている学校名です。参加する全選手の学校名を「**拠**〇〇中」としてください。



4. 県大会での参加申込書について

①学校名について

学校名は「**拠**〇〇立〇〇中学校・〇〇立△△中学校」のように連名とし、拠点校部活動に参加している全ての学校名を正式名称で記入してください。先頭は拠点校の学校名としてください。先頭の学校名がオーダー表や大会組み合わせ等の記載名となります。

②選手の在籍校の記載について

団体戦の申込書は選手氏名の備考の欄に選手の在籍校の正式名称を記入して下さい。

個人戦の申込書は選手氏名の引率保護者氏名の欄に選手の在籍校の正式名称を記入して下さい。

③学校長氏名・職印について

学校長氏名は拠点校の校長名としてください。職印も同様です。

令和 年度 学校総合 体育大会参加申込書

剣道団体	(男・女)	東・西・南・北・さ	都市名
ふりがな 学校名 (団体名)	拠〇〇立〇〇中学校・〇〇立△△中学校		
所在地			
電話	()	FAX	()
ふりがな 監督名	◇◇ ◇◇ (監督は1名です)		
外部 指導者 (コーチ)	ふりがな 氏名	性別	職業等
	住所	電話	()
部活動 指導員	ふりがな 氏名	性別	任命者
	<small>※上記の監督・指導員・部活動指導員については、埼玉県中学校体育連盟が定める大会実施要領(別添)の項に違反していないことを確認しました。</small>		
	ふりがな 氏名	学年	段位
1	〇〇〇 〇〇	年	〇〇立〇〇中学校
2	△△ △△△	年	〇〇立△△中学校

5. 県大会における記載事項に関すること

①プログラムの記載について

団体戦プログラムの学校名は申込書の学校名に記載されている内容ですべて記載します。また、選手については氏名のみ記載し、在籍校については記載しません。

〇〇立〇〇中学校 △△中学校 ②		
	学年	氏名
監督		◇◇ ◇◇
1	3	〇〇〇 〇〇
2	3	△△ △△△
:	:	:

②トーナメント表の記載について

団体戦は「〇〇」と記載します。〇〇は申込書の先頭で拠点校の学校名です。

<u>〇〇</u>	2	}
<u>☆☆</u>	3	

個人戦での学校名は選手名に「(〇〇)」と記載します。〇〇は申込書の先頭で拠点校の学校名です。

(<u>〇〇</u>)	(2)	佐藤 太郎	2	}
(<u>☆☆</u>)	(1)	山田 一朗	3	

③賞状の記載について

賞状は申込書の学校名に記載されている内容で、すべての学校名を記載します。表彰の際のアナウンスは「拠点校 〇〇立〇〇中学校」と拠点校の学校名を1校のみ代表して読み上げます。

6. 補足事項

① 他県や関東大会等の動向を鑑み、選手が身に着けるもの（名札や道着等）に関しては、これまで選手が使用していたものを使っていただいて構いません。特に垂につける名札に関しては拠点校に在籍する生徒は、拠点校の学校名のもの。他の学校に在籍する生徒は、その生徒が在籍する学校名を身に着けるようにしてください。新入部員に関してもその生徒が在籍している学校名で作成することを推奨させていただきます。

団体戦ではそれぞれの選手が別の学校名の名札を付けた形態での参加も考えられますが、オーダー表の短冊には「〇〇中」と表示することで、そのチームが拠点校であることを示しますこととします。そのため、地区大会から申込書とオーダー表、トーナメント表等の学校名に関しては拠点校であることがわかるようにしてください。

② この「拠点校部活動の大会参加に関する確認・とりまとめ事項」は令和7年2月時点での取り決めとし、令和8年度の基本的な方針として運用します。今後、拠点校部活動を取り巻く時世の変化や運用する上での不備等があれば、その都度、常任委員の協議を経て変更することもあります。予めご了承ください。